



飲水思源

校長 浅見 正史

体育館前の白梅、正面玄関横の紅梅の花も散り始め、桜の咲く時期を迎えようとしています。三寒四温とはよく言ったもので、まさにそんな気温の変化が冬の終わりをづけ、春がすぐそこまで来ていると感じます。

今年度の締めくくりの3月がスタートしました。義務教育を修了し自分で選択した「進路」に向かって巣立っていく3年生。学校生活で常に模範を示す「最上級生」となる2年生。まもなく新入生を迎え「先輩」と呼ばれる1年生。あっという間に過ぎ去ってしまう3月ですが、しっかりと今年度の締めくくりをし、新しい年度を迎えたいものです。

さて、生徒の皆さん、「飲水思源(いんすいしげん)」という言葉を知っていますか。「水を飲む者は、その源に思いを致せ」という中国の故事成句の一つで、広く解釈して「井戸の水を飲む際には、井戸を掘った人の苦勞を思え」という意味で使われ、他人から受けた恩(感謝)を忘れてはいけないということです。「感謝」とは、ありがたいと感じて礼を述べることです。「ありがとう」という言葉をお世話になった人たちに伝えていますか。私たちは様々な方々に支えられ、生活をしています。決して一人で生きているのではなく、必ず誰かが応援してくれています。感謝を伝えなければならない人は、生活している中で一番身近にいる人ではないでしょうか。今年度の締めくくりに、自分の目標に向け最後まで努力し、身近にいる人への感謝の気持ちを「ありがとう」という言葉で伝えてください。



結びに、令和5年度、保護者や地域の皆様には様々な面で本校の教育活動への理解とご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。3月15日(金)は、第77回卒業証書授与式です。卒業する生徒の成長ぶりを見届けていただければ幸いです。

【教育評価について】

令和5年度の教育評価の結果について、2月6日(火)に開催された学校運営協議会で協議をしていただき、2月15日(木)の学校だよりでお知らせいたしました。教育相談の充実、ホームページの更新、夏季の部活動などについて、貴重なご意見として受け止めてまいります。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。これらの評価結果をもとに、今後の教育活動に活かしてまいります。